

■ サイドブラケット仕様



対応機種
Fxj125, Fxj225

■ Box仕様



対応機種
Fxj125-Fxj475

■ V-Box仕様



対応機種
Fxj125-Fxj475

Hydraulic Breaker Lineup

■ SS-Box仕様



対応機種
Fxj125-Fxj475

■ SV-Box仕様



対応機種
Fxj125-Fxj770

SS-Box 超低騒音油圧ブレーカ
スーパーサイレント

NETIS 登録
超低騒音

H25活用促進技術(旧)
TH-090016-V

超低騒音油圧ブレーカ SS-Boxシリーズ

超低騒音油圧ブレーカの詳細は11ページ参照

■ 大型油圧ブレーカ仕様

Model		Fxj125	Fxj175	Fxj225	Fxj275	Fxj375	Fxj475	Fxj770
総質量 ※1	サイドブラケット仕様	kg	755	—	1,635	—	—	—
	Box仕様	kg	—	1,005	1,605	1,705	2,575	3,320
	SS-Box仕様	kg	845	1,030	1,635	1,748	2,635	3,410
	V-Box仕様 (縦型)	kg	740	955	1,585	1,710	2,445	3,100
	SV-Box仕様 (縦型)	kg	765	990	1,630	1,775	2,520	3,190
全長	サイドブラケット仕様	mm	1,883	—	2,322	—	—	—
	Box仕様	mm	2,011	2,080	2,456	2,512	2,767	2,953
	SS-Box仕様	mm	2,011	2,080	2,456	2,512	2,767	2,953
	V-Box仕様 (縦型)	mm	2,218	2,288	2,739	2,796	3,155	3,372
	SV-Box仕様 (縦型)	mm	2,218	2,288	2,739	2,796	3,155	3,372
打撃数	min ⁻¹	400~650	450~600	350~550	350~550	300~450	250~350	250~330
所要油量	ℓ/min	70~120	100~160	125~190	145~220	170~260	200~300	250~340
作動油圧	MPa	16~18	16~18	16~18	16~18	16~18	16~18	16~18
ロッド径 ※2	mm	110	120	135	140	155-140	170-150	190-175
推奨油圧ショベル質量 ※3	ton	9~14	12~20	19~24	19~30	25~40	35~55	44~75

※1 総質量は、ブレーカ本体にブラケット、ロッドを取付けた状態での値を表示しています。

※2 取付ロッドは使用用途に応じて先端形状が異なります。

※3 推奨油圧ショベル質量は、搭載可能な油圧ショベルの目安を質量で表しています。詳しくは油圧ショベルの機種・型式・仕様をご確認の上、お問い合わせください。

B-Pro (ビープロ): 油圧ブレーカ稼働監視・記録装置

油圧ブレーカの『稼働監視』と『稼働記録』に関する新しいご提案です。

■ 稼働監視装置

油圧ブレーカの作動圧力やメンテナンス時期、連続打撃時間を光と音で知らせします。

■ 記録装置

「ブレーカの稼働率」「過剰圧力の時間と回数」「連続打撃時間オーバーの回数」「油圧ショベルの稼働時間データ」をパソコンで確認・記録することができます。リース、レンタルでの油圧ブレーカ稼働時間を正確に管理でき、お客様の「作業量データ」や「整備費データ」と連携することで、さまざまな分析が可能になります。



大型油圧ブレーカ Fxjシリーズ

ワンクラス上の破壊力と高耐久性とを兼ね備えた
新世代型油圧ブレーカ

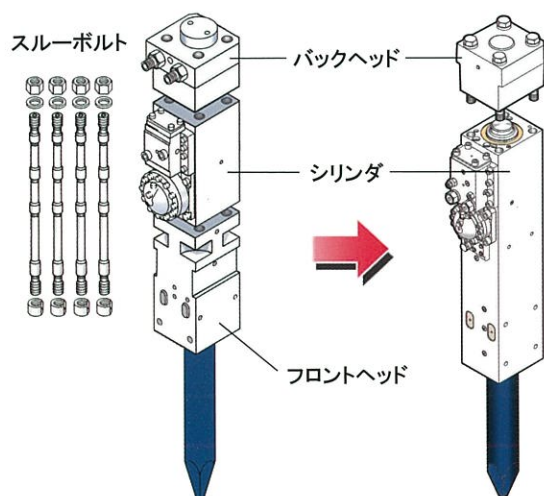


Fxjシリーズの主な特長

中・大型油圧ブレーカに求められる性能・耐久性・整備性そして低騒音・低振動化。
求められる全ての性能を高い次元で結実。
ワンランク上を目指したハイパワー機です。

- ▶ 一体型高剛性シリンダによるスルーボルトレス化の実現。(Fxj125-Fxj475)
- ▶ ピストンのセンタリング性を向上して安定した打撃性能を可能に。
- ▶ バックヘッドガス圧の高圧化に対応した新シールシステムの採用。
- ▶ ピストンの耐久性向上。
- ▶ フロント部の耐久性向上。
- ▶ アクキュムレータレス。(Fxj125)

高剛性の一体型シリンダ



安定した打撃性能とバックヘッドガス圧の高圧化による高い破砕力に耐える高剛性のモノブロック構造。
一体成形のため、剛性を確保しやすく負荷時のたわみを最小限に抑えることができます。(Fxj125-Fxj475)

オートグリス装置 (Fxj125-Fxj770 メーカーオプション)

オートグリス装置は、油圧ブレーカの操作ペダルを踏むたびに1回、ロッドとフロントブッシュへグリスを給脂します。
グリスを必要箇所へ適量給脂できるので、ブレーカ本体の不具合発生を抑え、給脂によるロスタイムをできるだけ短くすることができます。
油圧ブレーカに直接取付けるので、油圧ショベル側での配管は不要、専用のグリスカートリッジはねじ込み構造になっているので交換が容易です。



オートグリス装置

写真はFxj770装着時